

宿泊施設内トコジラミ対策のご案内

企画趣旨

近年急増しているトコジラミの発生により、「ホテル・旅館」など宿泊・滞在型の施設では、経済的な被害も深刻な問題となっています。宿泊者（滞在者）がトコジラミ被害を発症することで、訴訟に持ち込まれたり、営業停止になるケースも起きております。トコジラミをホテルに持ち込むのは客であって、ホテル側の衛生状態とは無関係だとも言われていますが、有名な施設であればあるほど**イメージダウン**による経済的な被害は図り知れません。

吸血には幼虫で3分、成虫で10分程度の時間をかけて体重の5倍前後もの量を摂取します。夜行性であるため、寝ている間に刺されることが多く、刺されると激しい痒みに襲われることになります。

トコジラミの成虫は、**毎日5～6個**程度の卵を約3カ月間にわたって産み続けるので繁殖が異常に早く、早期に対処しないと駆除・退治が非常に難しいのが特徴です。

1回刺された後の刺咬の痕は2週間以上消えないとされ、**企業として**、危機管理や事業継続計画へ向けた取り組みが必要です。



日常予防ポイント



マットレス・ボトム・ステッブル



掛け布団



予防1 ベットメイク時

手軽にできる拡散予防方法としてはベットメイク時がポイントとなります。

ルーム内でのトコジラミ営巢の約7割は**掛け布団及びマットレス・ボトム**です。毎回洗うシーツではなく、掛け布団の縫い目などに潜んでいます。シーツを剥いだ際に掛け布団を一時椅子の上に置き作業をしますので、床やテーブルに落ち、開放している扉から別の部屋に移動したり、又はヘッドボードとマットレスの間に従業員が入った際に衣服にくっつき別の部屋に**拡散**します。

一度ルーム内に入り込むと、トコジラミの天敵はいない状態ですので、オスとメスさえいればどんどん**繁殖**していきます。まずは、トコジラミが発生しやすい個所や生態などを従業員に**認知させ、拡大させない**ことが最大の予防になります。

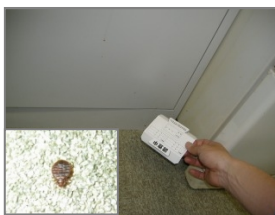
予防2 定期的なモニタリングを

トコジラミは昼間は一か所で息を潜め、明りが消えると落ちてくる修正があります。トコジラミが落ちてきやすい場所や生息しやすい個所の近くなどに専用の粘着トラップを設置して定期的(1／月)に**モニタリング**をして、捕獲されていたらすぐにルームを使用不可にし、殺虫業務を行い**他の部屋に拡大させない**事が予防につながります。

1. 予防対策 (定期モニタリング・セミナー)

■定期モニタリング・・・ 毎月行っている定期施工に併せる事も可能です。

■従業員セミナー・・・ ベットメイク時に気をつける点やトコジラミの習性などわかりやすく説明します。



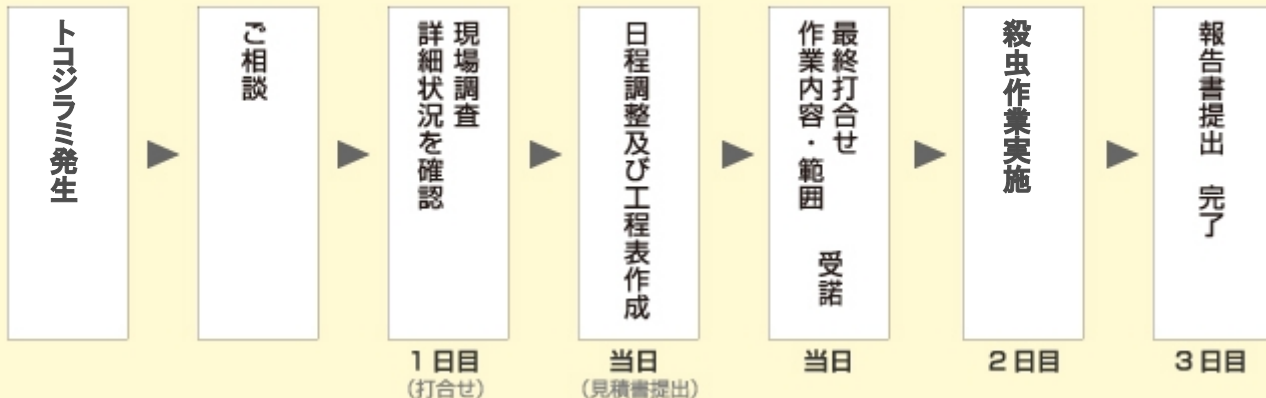
報告書(例)



2.【殺虫施工支援】

建物内にトコジラミが発生した場合や疑わしい宿泊者が施設内を利用した場合、トコジラミを施設内に営巣される危険があります。そこで、営巣及び拡大防止のため、施設内の殺虫業務が急務となります。当社では、相談を受けてから処理完了（報告書作成）まで最短3日間という短期間で行うことも可能です。

殺虫作業業務の工程



施工の流れ

- トコジラミが発生したルームを特定する



施工

- トコジラミが発生したルーム内(ベッド周り・床面・壁面・デスク周りなど)を薬剤噴霧及び熱処理
- 施工後は**保健所対応**の報告書を作成。早期の営業復帰も可能。

その他

- 薬剤散布後はモニタリングをして発生していないことを確認してから稼働再開となります。
- 企業向けの**トコジラミ対策の指導・セミナー**も可能です。



3. 予防施工【オプション】

予防施工

- トコジラミは一年中発生する可能性があります。**害虫点検時に併せて行う**など、定期的な施工をお勧めします。
- 予防施工はある程度の残留成分のある殺虫剤を使用します。



オプション

- 厨房等の総合衛生管理業務
- 防虫・防鼠業務
- 泡式洗浄殺菌
- ダクト フード エアコン清掃
- ・衛生チェックパトロール
- ・検便 他



お問い合わせは...



セントラルトリニティ株式会社

東京支店/〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-24-6
TEL. (03) 5365-2907 FAX. (03) 5365-2908

CENTRAL TRINITY CO.,LTD.

<http://www.centtri.co.jp/>

IPM管理

検索

詳しくはHPをご覧ください